

TOHOシネマズ 池袋（仮称）

「Hareza（ハレザ）池袋」内に2020年夏オープン（予定）

TOHOシネマズ株式会社は、東京建物株式会社、株式会社サンケイビルが推進する豊島区庁舎跡地及び豊島公会堂跡地の再開発「（仮称）豊島プロジェクト」に、豊島区が建設する（仮称）新区民センターと中池袋公園を加えたエリア「Hareza（ハレザ）池袋」内のオフィス棟2～6階に10スクリーン、約1700席のシネマコンプレックスを出店いたします。

8つの劇場空間、国際的な“文化にぎわい拠点”に

「Hareza（ハレザ）池袋」は、豊島区が掲げる「国際アート・カルチャー都市」のシンボルとして多様な文化を発信することを目指し、ミュージカルや伝統芸能を公演するホールやアニメやサブカルチャーを楽しめる空間など個性の異なる8つの劇場を備え、多様な文化を発信する新たな賑わい空間を創出します。

この劇場空間のひとつをTOHOシネマズ池袋（仮称）が担うことになりました。



（建物低層部イメージ）



（本エリアは上図赤枠線）

世界屈指のターミナル駅を抱える池袋は、働く人、住まう人、訪れる人など多種多様な人々が集まる巨大な都市です。TOHOシネマズは、非日常的な空間を体験できる施設に最新設備を導入し、ハリウッドの大作をはじめとして、日本の誇るアニメ作品や邦画作品、単館系と呼ばれるアート作品など、バラエティに富んだ映画を上映いたします。さらにコンサートや演劇、スポーツのライブビューイング（生中継）などの非映画コンテンツにも積極的に取組み、「国際アート・カルチャー都市」池袋の発展に貢献いたします。

■ 施設概要

所在地 / 東京都豊島区一丁目18番1（豊島区庁舎跡地 オフィス棟）
 オープン予定 / 2020年夏（予定）